

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

なごや  
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 大谷和雄  
 幹事 池田隆  
 会報委員長 浅井誠寿

まことの幸福は人助けから

REAL HAPPINESS IS HELPING OTHERS

1992~93年度 RI会長 クリフォード・L・ダクターマン

No. 13

### 第498回例会 平成4年10月13日(火)曇

#### ◇“奉仕の理想”

#### ◇出席報告

会員 68(64)名 出席 53名  
 出席率 82.81%  
 前回 10月6日 (修正出席率) 100%

#### ◇ビジター紹介 4名

#### ◇お誕生日祝福

西尾夫人(9/29)、今西君(10/13)、成田夫人(10/14)、和田夫人(10/14)、佐野君(10/19)

#### ◇ニコボックス

記念事業委員長 菊池 昭元君 名古屋市交通局長様及び河合電車部長様、そして会員の皆様のご協力を得まして“翔き”ちゃんの除幕式も盛大のうちに終わりました。特に作者の山本さん大変なるご協力をありがとうございました。

鈴木 理之君 同級生の平野局長をお迎えして。

山本 眞輔君 10周年おめでとうございます。足立 一成君、秋山 茂則君、浅井 誠寿君、松島 孝彰君、奥村登喜朗君、大口 弘和君、大谷 和雄君、佐久間良治君、杉山 貞男君、竹内 眞三君、谷口 暢宏君、渡辺 辰夫君、吉田 節美君 ブロンズ像の除幕式おめでとうございます。当クラブ創立10周年のよい記念となりました。

成田 良治君 本日池下駅前の山本先生の作品ブロンズの除幕式をお喜び申し上げます。夫人誕生日祝い。結婚記念日祝い。

西野 英樹君 除幕式成功おめでとうございます。結婚記念日祝い。

和田 正敏君 記念事業委員の皆様、除幕式無事終わられましたことお喜び申し上げます。夫人誕生日祝い。

今西 幸一君 今までの誕生日の中で本日が一番のセレモニーの様に思います。山本先生

のブロンズ像の除幕式と同日になったことで。誕生日祝い。

加藤 大豊君 山形秋季国体に行ってきた。お陰様で愛知県天皇后杯総合3位に躍進しました。

西尾 正巳君 誕生日祝い。夫人誕生日祝い。佐野 寛君 誕生日祝い。

今井 浩壹君、田部井良和君 結婚記念日祝い。

#### ◇池田幹事報告

1. 本日例会終了後、10周年記念例会最終打ち合わせを致しますので全員そのままお残り下さい。

2. 次回例会は15日(木)10周年記念例会で4時より例会を開催致します。20日(火)はございません。

3. ロータリーの友10月号が来ておりますのでお帰りにお持ち下さい。

#### ◇菊池記念事業委員長挨拶

振り返ってみますと平成2年8月より実行委員会がスタートして以来、色々会議をつみかさね、皆様のご出席を得まして、本日目出たく山本先生作の“翔き”を寄贈することとなりました。これも偏えに皆様のご協力のお陰でございます。除幕式が滞りなく終えられましたことを機に皆様に御礼申し上げます。

記念事業委員会の委員の皆さん今日までご協力頂きありがとうございました。本日もちまして記念事業委員の仕事もほぼ終わりとなります。

本当にありがとうございました。

#### ◇大谷会長挨拶

名古屋千種ロータリークラブ創立10周年の記念事業である、名古屋市へのブロンズ像贈呈の除幕式が滞りなく終了いたしました。この式と引き続いて例会にお越しくくださった名古屋交通局長平野幸雄様、交通局電車部長

河合欣一様に厚く御礼申し上げます。素晴らしい作品をお作りいただいた山本眞輔君、池下への設置のため奔走された菊池事業委員長、広報にお骨折り下さった奥村広報委員長、式にご列席の会員の皆様、本当に有難うございました。心から御礼申し上げます。

当クラブは、昭和57年8月16日当時の260地区で88番目、市内では14番目に誕生いたしました。名古屋市のマークは「八」徳川家の合印(あいいん)として使用していたものが、限らない発展の象徴として明治40年の市議会で決定されたと聞いております。八の字は末が広がっているから縁起のよい数字とされておりますが、漢字の入る前からも、「八雲立つ出雲八重垣」のように多く使われ、三重の神器も「八咫(やた)の鏡」「八尺(やさか)の曲玉」「草薙剣」でした。聖なる数として用いられたのではないのでしょうか。8月、88番目と縁起のよい数に恵まれている本クラブは、今後ますます成長発展するものと信じております。

#### ◇講演

“市営交通事業の現状と課題”

名古屋市交通局長

平野 幸雄氏



#### I 市営交通事業を

とりまく状況

奉仕の精神に基づきますます幅広い諸活動を展開されてこられました千種ロータリークラブの創立10周年を心からお慶び申し上げます。

市営交通事業は、大正11年の路面電車の営業に始まり、昭和5年にはバスの、昭和32年には地下鉄の営業を始め、本年8月1日には、おかげさまで70周年を迎えることが出来ました。

その間、経済・社会面を始めとし、いろいろな試練に直面してまいりましたが、今日的な課題としましては自家用自動車の大幅な増加がございます。市内交通機関別利用人員を昭和41年と約20年を経た平成元年を比較してみますと、総利用人員は、平成元年では1千万人となり、約60%・6百万人の大幅な増加となっておりますが、その大部分は自家用自動車によるものであり、市バス・地下鉄を始めとした公共交通機関の利用状況はほぼ横這いとなっております。

このような状況となっておりますのは鉄道網整備の立ち遅れが大きな要因となっております。三大都市圏の鉄道網を比較してみますと、東京では11事業者による509kmの鉄道網があり、大阪では7事業者による230kmの鉄道網があるのに対し、名古屋では4事業者により154kmの鉄道網に止まっています。この結果、面積

1km<sup>2</sup>当たり鉄道の営業料は東京0.8km、大阪1kmに対し名古屋ではほぼ半分の0.5km弱に止まっています。このことなどにより、交通機関全体に占める鉄道の利用人員の割合は東京72%、大阪61%に対し名古屋では24%と少なく、典型的な路面交通とりわけ自家用自動車による交通体系となっております。

#### II 市営交通事業の今後の取り組み

自家用自動車は便利であることは否めません。しかしながら、道路渋滞、違法駐車、交通死亡事故の増加や省エネルギーの視点さらには近年の世界的規模での地球環境問題など自動車交通の抱える問題点が大きくなっており、自動車型の交通体系の都市から脱皮しなければなりません。このため、市営交通事業は大きな役割を果たさなければならぬと考えています。

本市基本計画において「公共交通優先の原則に立ちつつ、効率的で調和のとれた総合交通体系の形成をはかる」としております。また、本年1月10日、運輸政策審議会から平成20年を目標とした「名古屋圏における高速鉄道を中心とする交通網の整備に関する基本計画」が答申されました。この答申では、平成20年までに4路線34kmの地下鉄網の整備が提案されており、現在営業中の路線及び建設中の路線を加えますと総延長110kmの地下鉄が整備されることとなります。本市としましては、現在建設中の3号線、6号線の建設に引き続き4号線を整備することとしております。建設費の高騰や国の厳しい財政状況の中で補助金を確保するという厳しい課題はございますが、出来得る限り早期に着手出来るよう努力してまいりたいと考えています。

今後も一歩一歩着実に市営交通事業を整備してまいりますので、引き続きご理解ご支援を賜りたいと存じます。

#### ちょっとPR

創立10周年記念モニュメント「翔き」を制作させていただきました。若い女性と小鳥でこれからの千種RCの将来への限りない可能性をイメージしました。原型は新しく出来ました県美術館の開幕展「東海の作家たち」展に出品します。 山本眞輔君

#### ◇次回例会 (10月15日)

創立10周年記念例会(厚生年金会館にてP.M.4時より)

#### ◇次々回例会 (10月27日)

クラブフォーラム(IM報告)

※10/13(火)12:00より創立10周年記念事業として名古屋市へ寄贈しましたブロンズ像の除幕式の模様は次回に掲載させていただきます。